

# ふかまちのまど

第二五号 一六年六月一日  
発行元 深町連合町内会  
連絡先 六三三三九二一

町内の各種団体等の代表者は次の方々です

- 連合町内会会長 林 洋祐
- 上組町内会会長 林 洋祐
- 中組町内会会長 平岡 博司
- 下組町内会会長 迫 博明
- 町民会館館長 林 洋祐
- 農業振興協議会長 為清 敏治
- 水利組合長 林 真太雄
- 深小中学校長 赤羽 邦子
- 深小PTA会長 木谷由香里
- 如水館中学高校長 江口 史憲
- サンライス大池施設長 河野 芳満
- ピッコロ施設長 木曾 雅子
- 消防団深町分団長 小川 和彦
- 尚寿会会長 村上 孝子
- 女性会会長 松尾 貞美
- はなみずきの会深町支部長 西本 薫
- 壮青会会長 池田 充子
- 子ども会会長 谷岡 義昭
- 三原市TBG協会会長 谷岡 義昭

※順不同 敬称略

## 短歌・俳句・詩

中組仲峠講 竹内ひろみつ

ひと揺れで何万戸もの家崩れ  
なす術も無き人の力は

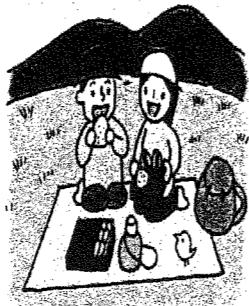
ちいぢいは何でそんなに寝よると  
病むとゆう事知らぬひ孫は

病室の窓から見ゆる葉桜は  
緑濃くなりはや初夏の候なり

## 歩く会(1)に参加を

歩く会幹事 石井堂照

府中市神宮寺



月日 六月十四日(火)  
予備日 六月十七日(金)

行程 三〇分 深上組公民館(車)  
八時 三〇分 神宮寺探訪  
九時 三〇分 探訪終了、昼食  
十一時三〇分 深上組公民館(車)  
十三時三〇分 深上組公民館(車)

## 深町子どもを守る会

子どもをみんな  
守りましょう



深小の子どもは

○午後四時頃に下校します。

※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

## 深小だより

深小学校で

育まれている伝統

深小学校長 赤羽 邦子

深小学校に於て、毎年驚くことは、PTA総会への保護者の出席率です。委任状を含め、毎年百%の出席率には、本当に感動しています。忙しい日々の中で、学校教育のスタートとなる第一回日の参観日へも、多くの保護者が来校してくださいます。子供たちの成長にとつて、PTAより温かいご協力やご支援を頂けることは、何より心強いことです。四月を迎えるたび、改めて全校児童一人一人の持っている力や良さを伸ばしていく教育活動を推進したいと思えます。さて、新学期が始まって、約二ヶ月が過ぎました。いつも新学期を迎えるたび、一回り大きくなる子供たちの成長を感じます。六年生は、四月を迎え、最高学年として、必ず自分たちの役割をしっかりと自覚して果たしていきま。最初は、一見どこか見えませんが、一年を通して、確実にリーダーとしての動きを身につけていきます。縦割り班や登校班では、班長として、今まで言葉を掛けてもらっていた側から、かける立場に変わります。そう。この場面では、低学年に声をかけながら取り組み、早めに掃除が終わると「見つけそうじ」を班のみんなに呼び掛け、掃除後には、反省の司会を行います。子供たちを見てみると、責任を持つことで、必ず人は成長していくと感ずります。そして、そんな高学年の姿を下級生が見ています。六年生だけでなく、どの学年の児童も新しい学年になり、それぞれ学年の役割を考えながら、張り切って学校生活を送っています。

何気ない風景ですが、雨の日の登校時には、深小学校の子供たちは全員が、傘の雨粒を玄関で振り、きれいに傘をたたんで傘立てに入れます。一年生も、上級生を見て、同じ行動をとることが出来ます。

「伝統」を引き継ぎ、高めていけることは、そこで学ぶ一人一人が成長していることだと感じています。

今年度も、日々生活のリズムを大切に、一人一人にしっかりとした学力をつけ、豊かな心が育んでいけるよう、全教職員で教育活動を推進してまいります。引き続き、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

「ふかまちのまど」 ホームページのアドレスは  
<http://www.icat.ne.jp/~fuka/top.html>

## 「深小PTAだより」

深小学校PTA会長 木谷 由香里

初夏の候、町内の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、深小学校PTA活動へのご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございます。今年度、深小学校PTA会長を務めさせて頂くことになりました木谷由香里と申します。

このような大役を引き受けるのは、初めてのことで、このよ。うな私にPTA会長が務まるのか、正直なところ不安で一杯ですが、引き受けた以上は、今日まで築いてこられた伝統をたやすことのないよう、また、子供たちのより良い環境づくりを目指して、微力ではありますが、精一杯務めさせて頂きたいと思。いますのでどうぞ宜しくお願い。します。

さて、近年、子供たちがいる。いろ。な犯罪や事故に巻き込まれる。二。ユースをよく見かけます。子供たちが事件や事故に遭わな。いように、学校や家庭だけでは。なく、地域の方々にもご協力を。頂いて、三者一体となって子供。たちを見守って行く必要がある。ことを強く感じております。

地域の皆様、保護者の皆様には、交通安全及び防犯、また各種行事等へのご協力をお願いす。ることになると思。います。ご。理解、ご支援を何卒よろしくお。願。い致します。

## 第二中学校だより

「中学生になって」

一年 木谷 はるか

中学生で、がんばりたいこと。は、勉強です。理由は、小学生のときに、勉強があつて、苦手。なところがいつかなくなつたので。あまり好きではないです。でも、。中学校にきて、どんどん難しく。なつていくことが増えてきまし。した。勉強で、分らないところ。は、自分で、予習復習して、。勉強をがんばりたいです。



部活もがんばりたいです。私。は、バレーボールに憧れて。います。お母さんがバレー部。にはいつか入りたいです。でも、。チ。ムがなくなつたのでバレー部。に入れません。でも、中学。生になつて、バレー部に入つて、。レギュラーになりたいです。ま。だ、へたくそですけど、家で練習。をして、うまくなれるように。なりたいと思います。だから、。一。年。間、勉強と部活をいっしょ。うけんめいがんばり、レギュラ。ーをめざして、部活をがんば。りたいです。

## 深町各種団体六月行事予定

- ◆連合町内会
- ◆ゲートボール大会 一 二日
- ◆上組町内会
- ◆公民館横草刈り 二六日
- 予備日 七月三日
- ◆小学校
- ◆登校指導 一日
- ◆基礎・基本学力状況調査 (五年) 七日
- ◆プール開始 一四日
- ◆新体力テスト 一四日
- ◆看護実習 二〇日
- ◆放課後子ども教室 二三日
- ◆下校指導 二四日
- ◆環境学習 (四年) 二六日
- ◆廃品回収 二六日
- ◆参観日・心肺蘇生 二九日
- ◆地域懇談会 二九日
- ◆ぼけつと読み語り 三〇日
- ◆委員会活動 三〇日
- ◆如水館中学・高校
- ◆英語検定 三日
- ◆県総体(高) ① 四日
- ◆県総体(高) ② 五日
- ◆面接週間 六日
- ◆身だしなみ週間 六日
- ◆漢字検定 七日
- ◆オーブンスクール 九日
- ◆高二学校見学会 二二日
- ◆学年朝会三年(高) 二三日
- ◆学年朝会二年(高) 二四日
- ◆学年朝会一年(高) 二七日
- ◆期末試験 ① 二八日
- ◆期末試験 ② 二九日
- ◆期末試験 ③ 三〇日

## 「中学生になって」

一年 寺田 慎之介



ぼくが、中学生になってこれ。からがんばりたいことは、数学。です。ぼくは小学校のころ、算。数が苦手でした。だから、中学。校では、分らなかつたら先生。に聞いたり、復習を分かるまで。してみんなにおくれないうが。んばりたいです。部活では、サ。ッカー部に入部します。ぼくは。小学生の頃、サッカークラブに。入ってサッカーを習っていました。習ったことをいかして、み。んなを引っ張っていくような選。手になりたいです。

ぼくの将来の夢は、プロのサ。ッカー選手になることです。そ。して、たくさんのサポーターが。いる中で試合をしたいです。時々、お父さんとお兄ちゃんと。サンフレッチェ広島島の試合を。観に行きます。その度に、「プロ。ですぞいなあ。」と思。います。サ。ッカーのみ力はずっとプレーが。とまらないことです。そして、。ボールを持つている人だけで。なく周りはどう動くかによつて。も点が入ったり入れられたりしま。す。サッカーはたくさんのみ力。があります。だからぼくは、サ。ッカーが大好きで、サッカー選。手になりたいと思。います。

城山の案内看板設置

中組 高崎 修

城山ロバース停横に、城山の案内看板を、三原市環境会議浮城が設置しました。環境会議浮城は、城山で、榎の木の伐倒、桜の植樹、登山道の整備等を行ってきました。歴史遺産としての城山を広く知ってもらうために、看板の設置を計画し、町内識者の協力を頂いて、設置することが出来ました。

看板の内容は次の様になっています。

医王山 田家城址(通称:城山)

南方に一番近く見える城山には、かつて田屋城があった。

田屋城は応安二年(一三六九年)、室町幕府三代将軍足利義満公から、備後国御調郡木頃庄の地頭職に任命された、石原右衛門尉頼元が築城した。城址は標高一九七m・比高一〇〇m・郭部分は幅一〇m・長さ八〇m・東西二か所に登山道、北側に下段の郭、南側に堀切部が有る。

木頃庄は、深・中野・本郷・木門田の四カ村から成り、禄高は一六〇九石であった。石原氏は、源氏出身で永く備後国三谿郡石原村(現三次市)に在住し、在名を持って石原を姓とした。

その後、室町幕府は衰退し、群雄割拠・下越上の戦国時代へ移行し、近隣領主との抗争は、しばしば発生し、木梨杉原氏の配下となる説、杉原元清を討取る説がある。山陰尼子氏の襲来により、石原小次郎が討死(一五一三年)、安芸国毛利氏が勢力を拡大後は毛利氏に従い、筑前(現北九州市)立花城で石原次郎討死(一五六九年)、秀吉の朝鮮出兵でも、小早川隆景の重臣、石原太郎左衛門が、功績を残すなど、広く転戦した事が伺われる。

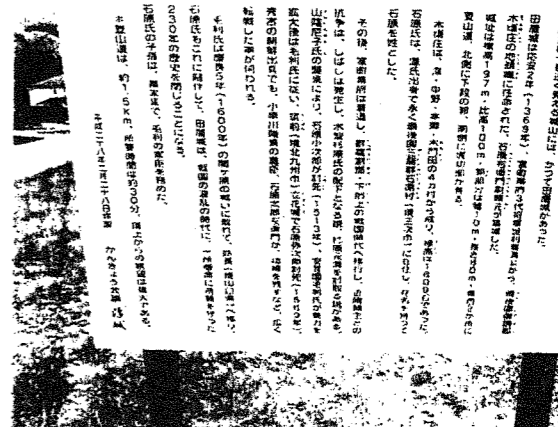
毛利氏は慶長五年(一六〇〇年)の関ヶ原の戦いに敗れて、防長(現山口県)へ移り、石原氏もこれに随伴して、田屋城は、戦国の波乱の時代に、一所懸命に所領を守った二三〇年の歴史を閉じることになる。石原氏の子孫は、幕末まで、毛利の家臣を務めた。

\*登山道は、約一・五km、所要時間は約三〇分、頂上からの眺望は雄大である。

平成二十八年二月二十八日作製

かんきょう会議 浮城

医王山 田家城址(通称:城山)



ピッコロだより (多機能型就労支援事業所) ピッコロ花祭り



衣替えの季節となりました。皆さまお元気でお過ごしでしょうか。ピッコロでは、色とりどりの花々が咲き、ハウス内がとても賑やかになりました。それに伴い、日頃の感謝を込めまして、ピッコロ花祭りを行いたいと計画しております。花祭りでは、定価よりお安く提供させて頂く予定です。一日限りではございますが、お誘い合わせのうえ、ぜひピッコロにお越しください。

ピッコロ花祭り  
日時:平成二十八年六月十八日(土) 時間:九時半~一四時  
場所:ピッコロ施設内ハウスにて

深町の植物

介石 卓夫(三原市宗郷)



《イタドリ》

イタドリの名は痛みを和らげるという意味の「痛み取り」がその語源だと言われている。漢字では「虎杖」と書くが、イタドリとは読めないのは、中国名をそのまま使用したため。因みに漢方でのイタドリの生薬名は虎杖根(こじょうこん)である。

※四月二十二日撮影

如水館中学高等学校だより

「将来の夢」

如水館中学一年

高橋 栄人



多くの将来の夢は英語関連の仕事です。例えば通訳や翻訳の仕事です。他にも外国に仕事に行くときは英語を知っておけばとても役に立ちます。旅行にも行ってみたいので旅行先でも知らないよりはずっと便利だと思っただけです。日常生活でもどこかで外国の人に道を聞かれたときは英語を知らなかったら相手の人が何を言っているのかも何を言ったら良いのかも分からずにとっても困ってしまいます。でも英語が分かると相手の言っていることも分かるしどこへ行けばいいのかもちゃんと伝えられてとても助かります。このように英語を知っておけばいろいろなことに役に立ちます。今はまだあまり英語は知らないけれどこれから中学校で勉強をしていってだんだん上手になっていきたいです。

将来の夢

如水館中学一年

柿迫 結樹



多くの将来の夢は、父の水道管を作ったりする会社を継ぐことです。ぼくが会社を継ぎたいと思った理由は二つあります。一つ目は、大きいものを作っている所を見て自分もしてみたいと思った事です。二つ目は、父がいろんなところに出張しているところを見て僕もこの仕事をしたいと思いました。そのために数学をがんばりたいです。なぜなら父が数学が大それたと言っていたからです。次にがんばることは、体力づくりです。理由はその仕事には力仕事があるからです。ぼくは、幼稚園のときからやっていた剣道をいかして剣道部に入り、今まで以上に頑張っていきたいです。ぼくは、中学生になってこの如水館でいろいろなことを学んで将来会社を今より大きくできるような人になりたいと思います。

TBG協会だより

第六十回三原市ターゲット・バードゴルフ大会

第六十回三原市TBG月例会が五月八日(日)世羅町芦田湖TBG小谷コースにて行なわれました。

成績は次の通りです。

- 一位 天木雅之(深町・上組)
- 二位 金子勝彦(和田町)
- 三位 志水孝則(深町・下組)
- ベスグロ 八十一
- 天木雅之(上組)
- 天木雅之(上組)
- ホールインワン
- 二人組戦
- 一位 石井張司(下組)
- 天木雅之(上組)
- 二人組戦
- ホールインワン
- 金子勝彦(和田町)
- 佐野容子(深町・上組)
- 天木雅之(上組)



第十七回広島県ターゲット・バードゴルフ大会

第十七回広島県TBG大会が五月十五日(日)世羅町芦田湖TBG小谷コースにて行われました。三原TBG協会からは、林洋祐・金子勝彦・石井張司・船本雄三・天木雅之の五名が参加しました。

成績は、次の通りです。

- シニアの部
- 七位 金子勝彦(和田町)
- 十四位 林洋祐(深町・上組)
- 一般の部
- 八位 船本雄三(中組)
- 十位 天木雅之(上組)
- 十四位 石井張司(下組)
- ホールインワン
- 石井張司(上組)
- 二人組戦
- 三位 金子勝彦(和田町)
- 船本雄三(深町・中組)
- 十三位 林洋祐(上組)
- 天木雅之(上組)

\*選手の敬称略

TBG事務局 天木 雅之

お詫び  
先月発行の「ふかまのまご二六四号」で新規入会者紹介で敬称が記載もれでした。お詫びいたします。